

Link

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

2014. 4

NO.202



CONTENTS

- ザ・リーダー魂～Leader's Soul～
肥前吉田焼窯元協同組合
理事長 副島 久洋 氏..... 1
- 中央会レポート..... 3
- 組合の年度末決算事務手順一覧..... 4
- ものづくり・商業・
サービス補助金... 6
- まちづくり補助金・
にぎわい補助金... 7
- 佐賀中通信..... 8
- 景況NEWS
平成26年1～2月分..... 12
- これからの行事予定・編集雑誌... 15

中小企業団体中央会は、各都道府県に一つ設置された47の都道府県中央会と、中央に全国中央会があり、中小企業等協同組合法に基づき、中小企業組合の連携支援機関として設置されている団体で、組合等を会員として、国・県の助成金等により運営され、組合及び中小企業の健全な発展を図ることを目的としています。

佐賀県中小企業団体中央会の主な事業は次のとおりです。

1 支援事業

- 組合設立 中小企業の組織化に関する一切の支援
- 窓口相談 組合並びに組合員の運営・経理・労働・金融・税務・情報化等の相談
- 巡回相談 指導員の巡回による組合運営等の支援
- 労働相談 労働問題全般についての支援
- 個別専門指導 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・各コンサルタント等の専門家による指導

2 金融の相談・あっせん

- 金融あっせん 商工中金をはじめ政府系金融機関等への事業資金の融資相談
- 共同施設設置相談 中小企業高度化資金の導入指導等
- 制度金融の相談 組合共同事業資金等の県の各制度資金等の相談

3 教育・情報提供事業

- 講習会・研修会の開催
- 情報の提供
- 教育器材の貸出
- 情報連絡員の設置

4 調査・研究事業

- 各種実態調査
- 研究会等の開催
- 各種委員会・懇談会の開催

5 組合助成事業

- 中小企業連携組織等支援事業
- 組合等の情報化対策事業
- 小企業者組織化指導事業……以上の事業の経費に対する助成

6 共済事業

- 中小企業倒産防止共済制度
- 特定退職金共済制度
- 総合保障共済制度
- 企業年金保険制度
- 所得補償制度
- 中小企業オーナーズプラン
- 中小企業PL保険制度
- 火災共済制度
- 自動車事故見舞金共済制度
- 個人情報漏えい賠償責任保険制度

7 青年部活動

- 中小企業青年経営者・後継者の資質の向上のための研修会の開催やそれに対する助成

8 建議・表彰・親睦・その他

- 中小企業対策の強化・推進のために国・県等に対する建議陳情
- 事業運営の優秀な組合及び功労役職員の表彰、国・県に対する表彰者の推薦

佐賀県中小企業団体中央会・事務所移転しました！



去る3月10日（月）、かねてからの予告通り本会は佐賀市松原の佐賀商工会館3階から佐賀市白山の佐賀商工ビル6階に引っ越しました。新しい事務所にて、さらに会員中小企業組合の皆様の為に各種支援事業の実施に邁進して参りますので、変わらぬご愛顧をお願いいたします。また、新事務所にもお気軽にお越しください。

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号

TEL0952-23-4598/FAX0952-29-6580（電話番号、FAX番号は変わりません）

ザ・リーダー魂 Leader's Soul

「組合員の力を結集し、 知名度向上によるブランディングを行う」

肥前吉田焼窯元協同組合 理事長 副島 久洋 氏
(有副久製陶所・代表取締役)

―組合の概要についてお聞かせ下さい。

副島 肥前吉田焼窯元協同組合は、もともと陶磁器製造業者が集積していた嬉野の吉田地区の陶磁器製造・関連事業者の組合として、昭和24年8月30日に設立されました。設立の目的は、資材の共同購買、共同金融事業で、主として釉薬などの共同購買を行っていましたが、今現在は金融事業の比率が大きくなっています。また、組合で共同の展示・販売施設として「吉田焼窯元会館」の運営を行っております。

我々吉田地区の窯元は、当初は有田焼系列の窯元として商品を製造・出荷していましたが、やはりせっかくの「産地」ですから、地域独自の「吉田焼」という名前で商品を出していこうと、4月に第28回目を開催する予定の地元の窯元祭りである「吉田おやまさん陶器まつり」を始めた頃から積極的に吉田焼ブランドを使い始めました。有田焼系列の陶磁器の長い歴史からみると、つい最近とも言える新しいブランディングの試みであり、それゆえにまだまだ知名度があるとは言い難い状況ですが、それでも昔に比べると吉田焼の名前も徐々にではありますが知られてきているという実感は感じています。

―なるほど、協同組合という組織を活用してブランドを確立していこうとされているわけですね。

副島 今となっては信じられない話ですが、昔は山一つ向こうの同じ嬉野町内の人ですら、ここ吉田地区に窯元の産地があると知らないと言われたほど、全く名前は通っていませんでした。しかし、組合を法人化し、国と県の事業である「高度化事業」を利用して立派な窯元会館を建ててブランド化努力を続けた結果として、春の「おやまさん」と秋の陶磁器祭りである「辰まつり」にいらっしゃるお客様は年々増加していますし、お陰様で嬉野市内ではお茶・温泉と並び「郷土の誇るべき産業」の一つだと認識されるまでになりました。このため、市にも吉田焼のブランド化に力をお貸しいただいており、吉田焼のPRを目的とした東京の展示会への出展事業など積極的な支援をいただいています。

―出展事業の手応えはいかがですか。

副島 はい、今年度まで3年次にわたり東京ビッグサイトに出展いたしました。ブース来場者数の方には概ね好評をいただきました。ただ、そこから先の商売にまでは期待ほど結びついていない現実もあります。これは、一つには組合では販売機能が弱い事が原因として挙げられます。せっかく興味を示していただいたお客様に対してこちらからアプローチをかけてフォローする対応までがなかなか出来ないのです。と申しますのも、私達の組合は1社を除き全員が窯元、つまり製造業者なので、元々消費者への販売ノウハウをもっていないからです。ゆえに、商品の流通・販売に関しては組合員各々が有田の卸組合などに加盟して行っているのが現状なのです。ただ、流通が多様化した時代に、消費者ともっと近い位置で、そのニーズを把握しな



がら商品作りにフィードバックさせたいという思いがありました。そこで、今までお付き合いのある卸業者は勿論大切ですが、そこだけに過度に負担を掛けないようにと独自の販売チャンネルを構築する目的も今回の事業にはあったのです。

―なるほど、全国区でも少しずつ吉田焼の存在をPRしてブランド化と需要創出を図っているわけですね。

副島 おっしゃる通り、少しずつの歩みではあります。ですが、吉田焼の未来の為に、この歩みを止めるつもりはありません。今年もまた各種事業を活用させていただきながら、出展事業は継続していく所存です。

―現在の陶磁器業界全体の現状はいかがでしょう。

副島 これは新聞等でも時折発表されておりますし、ご存知の方も多いでしょうが、佐賀県の焼物業界の売上は、バブル時代のピーク時と比べて、1/4以下になっているとも言われています。勿論我々も例外ではありません。経営自体は決して楽ではありません。このような状況になった原因は幾つも挙げられますが、一つは消費者のライフスタイルが変化してきたこと、またそういう状況の中で消費者に対して陶磁器製品が供給過多になったのが原因ではないかと私は思っています。ライフスタイルの変化については言うまでもありませんが、たとえばお茶を飲む事一つを考えても、今やペットボトルから直接お茶を飲むことが当たり前になっています。お湯を沸かし、急須でお茶を湯呑に注いで・・・という文化は特に若い世代では昔に比べて確実に廃れているのではないのでしょうか。このように、ライフスタイルの変化が起きているのと歩調をあわせるかのように、安い外国産の陶磁器製品が低価格ショップに並びようになり、市場が飽和状態に達しているのではないかと分析しています。

―非常に厳しい状況ですね。それに対して業界ではどう策を講じていけばよいのでしょうか。

副島 一つの活路を見出すとすれば、先ほど述べましたブラン

ディングです。お話した通り、「肥前吉田焼」という名前は、まだまだ知名度が低いのですが、この事は裏を返せば、「吉田焼という名前の上にどんなブランドデザインも描ける」事を意味します。たとえば「有田焼」というと、知名度も高く安定的なブランド名である反面、良くも悪しくも一種のイメージが付いてしまっています。これは、他の産地の焼物でも同様です。しかし、肥前吉田焼には確固としたイメージは未だ確立されていません。ここが勝機に繋がるのではないかと考えます。今現在出展事業に力を入れているのもこの為で、とにかく小さな組合ですが、組合員の総力と持てる資源・人脈等を結集して肥前吉田焼の名前を「いいイメージとともに」広げていきたいと考えています。

一なるほど。そうした情報発信の為の基地とでもいうべき窯元会館を先ほど見せていただきましたが、まず、ロケーションが素晴らしいですね。

副島 正直、陶磁器がお好きな方が一度窯元会館を訪れていただければ、駐車場から見える緑豊かな景色の素晴らしさを気に入っていただき、何度もおいで頂くりピーターになられる方も少なくありません。また、会館の広い駐車場に車を停めてほんの数分歩けば、窯元が並び「秘窯の里」とでも言うべき風景が楽しめる石畳の美しい街並みがあり、その風情を楽しむだけでも十分に小さな旅気分を味わう事が出来ると思いますので、もしこちらにいられた事が無い方は、是非一度吉田焼窯元会館に足をお運びいただきたいと思います。

一会館内の展示場も魅力的でした。

副島 さほど大きくはないのですが、コンパクトな中に組合員それぞれの個性的な商品がところ狭しと陳列されているので、見ていだけでも楽しいと思います。勿論見るだけでも構いませんので遠慮なく会館にお入りいただき、展示場をご覧になっていただければ幸いです。

一窯元会館に展示してある商品は気に入れば買い求められますが、その他に吉田焼を手に入れる事が出来ますか？

副島 私達の組合ではインターネット通販も行っております。肥前吉田焼という検索ワードで検索していただければ、組合のサイトを見つける事が出来ますので、是非一度ご覧になってみてください。

実は、肥前吉田焼というのは、どちらかというと業務用と言うよりも一般家庭で利用される陶磁器をメインとして発展してきた焼物です。ですから、ネット通販などエンドユーザーと直接取引を出来る販売方法は本来的には私達にマッチするものだと思います。現在のところは飛ぶように売れる・・・とまではとてもいきませんが、内容を充実させながら、またネット販売の事を広範囲でお知らせしながら、引き続きインターネット販売にも注力していきたいと思っています。

一話をお伺いしていると、厳しい業況の中にも、吉田焼のこれからについて希望が見いだせる要素が幾つもありますね。

副島 これからの話をさせていただくと、まず、県内の方はご承知の通りですが2016年は有田焼開業400周年記念という事で、有田町を中心とした各自治体の産地にて様々なイベントが計画されております。これに合わせて、私達嬉野地区の窯元業者も組合を中心として何かイベント等を実施しようと構想中です。また、これは吉田焼だけに限る話ですが、有田焼400周年から2年後の2018年に、肥前吉田焼350周年がやってきます。これに向けて、吉田焼の窯元組合記念イベント等が出来ればと、今組合を中心にして話し合いを開始しています。また、来年度

には、吉田焼の魅力を発信できるような人物を新たに組合で雇い入れて、組合による直接の営業力を強化していく事業も計画しています。小さなことからでも希望を育てて、何年か先には大きく花開けばと思います。また、所属人員が少ないながらも組合には青年部組織があります。組合青年部組織の中核団体である佐賀県中小企業青年中央会にも加入して頑張っていますので、若手の発想力や行動力にも期待したいですね。

一そうした意味では将来が楽しみです。ところで、理事長は仕事を離れたところで趣味などありますか？

副島 趣味・・・ですか（笑）。正直、今は本業と組合理事長職の二足の草鞋で、仕事が忙しくてゆっくりと何かを楽しむ・・・というのは難しいのですが、強いてあげるならば、以前野球をやっておりましたので、野球観戦等は好きですね。本当に時間があれば、福岡のドームまでプロ野球観戦に行ったりもします。また、最近では夫婦二人で映画鑑賞に行ったりしますよ。色々な映画を鑑賞し、時代の空気を吸収したり、感性を磨く事は、この商売にもとても役立ちます。

一なるほど。自社の事業運営や、あるいは組合を率いていく上で、何か経営哲学的なものがございませうか？

副島 最近一つ思うのは「時間が解決してくれるのだ」という事です。勿論、ただぼーっと時間を過ごせば問題が解決されるという意味ではなく、たとえばある仕事を引き受けたときに「とても納期に間に合わない」と思っても、とにかく全力で努力して、結果として納期に間に合わなかったとしても、その努力の過程を見せて「あと少し待ってください」と言えば、ほとんどの場合許されるのではないのでしょうか。つまり、仕事を受けた段階で「ダメだ」と思うのではなく、全力で努力して、結果的に締切が来て間に合わなくとも「その時」には別の解決策、たとえば納期の延長など新しい助け舟によって、最終的には完結させる事が出来る、という意味です。つまり、クヨクヨ悩んで下を向いているのではなく、結果を事前に考えずに、とにかく全力で今を走ろう、という事です。

一最後に、抱負をお聞かせください。

副島 春の「おやまん陶器まつり」秋の行楽シーズンに開催する「辰まつり窯元市」という二つの大きな行事をこれからも継続させ、出展事業等積極的な展開も行いながら、とにかく「私達はここに居るのだ、吉田焼というものがここにあるのだ」と知っていただく努力を続けていきたいと思っています。現況、個々の窯元の経営は決して楽ではありません。その為、組合として組合員の経営にいかに関与できるか、その後押しが出来るかを主眼として組合運営をしていきたいと思っています。

一本日はありがとうございました！

■肥前吉田焼窯元協同組合

佐賀県嬉野市嬉野町大字吉田丁4525-1
TEL 0954-43-9411
FAX 0954-43-8538

窯元会館では、手びねり体験、絵付け体験も出来ます。休日のお出かけなど、嬉野方面にお出かけの際は、窯元会館にまで足を延ばしてみたいはいかがでしょうか。



平成25年度 第2回中小企業団体 情報連絡員会議開催

中央会
レポート



去る3月20日（木）、「県内組合・業界の景況状況に関する毎月報告の提出」をお願いしております各組合の情報連絡員の皆様にご参集いただき、佐賀市松原「佐嘉神社記念館」において、平成25年度第2回目の中小企業団体情報連絡員会議を開催いたしました。

第2回目の情報連絡員会議では、平成25年度を通じての業界の景況情報並びに関連情報等について発表をいただきました。具体的には（1）平成25年度を通じた組合及び業界の状況について（2）先の回答を踏まえた平成26年度の業界展望と組合（業界）としての対策について、（3）他の組合に広く紹介したい話題（明るい展望など）の3項目についてご報告をいただきました。

ご参加いただいた連絡員の所属する各組合（業界）の現状やそれに対する組合の対応策等のアイデア共有を図るために順不同で順次発表をお願いする形で議事が進行了しました。

発表では、4月1日から実施される消費税増税を控え、資材が品不足になったり高騰していたりする反面、原材料高を価格転嫁し難い、ちゃんと転嫁出来るのか不安だという意見が食料品製造販売業関連組合を中心に提起されました。他方で、8%対応する為に新製品や新サービスの開発を積極的に行っている（予定である）という組合もあり、増税後の見通しは総じて厳しいものの、これを機会と捉えて努力をする、という意見も見られました。他方、お茶、陶磁器製造、青果、鮮魚等の業界では、日本人のライフスタイルの変化で需要が減っており、組合（業界）として、日本の伝統文化や古き良きしきたりを守り復興していく事に努めるとのアイデアも寄せられました。他方アベノミクスや増税前の駆け込み需要に関連して活況である、という業界も建設関連・電気・運輸業界等あるものの、リーマンショック後の設備縮小と人員削減の煽りで受注量に限界があり、みずみず利益を逃してしまう現実があるとの報告もありました。

中央会では、いただいたご意見を行政等への要請・中央会の事業運営等に反映させて、県内業界の浮揚を図ります。連絡員の皆様におかれましては、引き続きご協力を宜しくお願い致します。

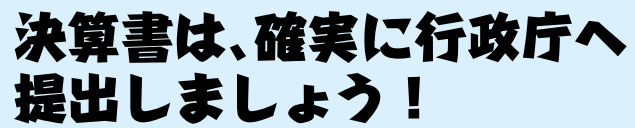
中小企業団体情報連絡員制度は、県内各業界からの生の声をそのまま全国中央や行政等に届けることで、国・県等の中小企業施策の強化の必要性の根拠データとして活用されています。また、年に2回開催している情報連絡員会議等の機会を捉え、異業種同士の情報交換等を行う事で、「新しい連携」のアイデアを生み出す母胎として活用していただく事も想定しております。情報連絡員の皆様におかれましては平成26年度も引き続き、本事業へのご協力をよろしくお願いいたします。



組合の年度末決算事務手順一覧

3月が決算月で、4～5月に総会を開催する組合について、事務局が決算から総会にかけてどのような処理をすべきなのか、そのスケジュールを掲載しますのでご参考にしてください。

手 続 事 項	日 程
年度末 (1) 棚卸表作成 (2) 帳簿整理 (3) 帳簿締切 (4) 組合員名簿整理と出資総口数の確認	
出資総口数及び払込出資総額変更登記	
決算関係書類の作成 (1) 事業報告書 (2) 財産目録 (3) 貸借対照表 (4) 損益計算書 (5) 剰余金処分案(損失処理案) (6) 事業計画案 (7) 収支予算案	
組合から監事へ決算関係書類提出	
監事から理事へ監査意見書の提出	
理事会招集手続	
理事会開催 (1) 通常総会提出議案審議の件 (2) 通常総会開催日時及び場所決定の件 (3) その他	
通常総会召集手続 ※召集手続には、議案のほか理事会の承認を受けた「決算関係書類」 「事業報告書」「監査報告」を必ず添付してください。	
決算関係書類事務所備付……閲覧に供える	
通常総会開催	
理事会開催(召集手続省略) (1) 役付理事選任の件 (2) その他	
(1) 議事録作成 (2) 剰余金処分(損失処理)振替 (3) 持分計算 (4) 脱退者に対する持分払戻し (5) 配当	
代表理事変更登記 (役員改選があった場合)	
行政庁への決算関係書類提出	
行政庁への役員変更届出 (役員改選があった場合)	
定款変更認可申請 (定款変更があった場合)	
納税申告及び納税 (1) 法人税 (2) 事業税 (3) 県民税 (4) 市町民税	
定款変更認可書到達	
変更登記 (登記事項に変更があった場合)	



4/1 4/5 4/10 4/15 4/20 4/25 4/30 5/1 5/5 5/10 5/15 5/20 5/25 5/31																備 考
○																
4週間以内に																
監事の監査期間は、4週間あるいは、4週間を下回らない、理事との合意により定めた日のいずれか遅い日（※）																※監事の任意により短縮可（あくまでも監事の自発的意思による）
																理事会開催日の1週間前までに
○																
																通常総会開催の10日前までに到着するように
																通常総会開催の2週間前までに
◎																
○																
2週間以内に																
2週間以内に																
2週間以内に																
																すみやかに
																5/31までに
2週間以内に																

事業革新を 行うみなさま

ものづくり・商業・サービス補助金

中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業

試作品・新商品・新サービス開発や生産プロセスの改善などに使えます。

- ① 試作品・新商品の開発や生産プロセスの改善、新しいサービスや販売方法の導入を行うみなさま
- ② 金融機関から借入を行い老朽化に対処した大規模設備投資を行うみなさま
- ③ 取引先の事業所の閉鎖・縮小の影響を受け、設備投資等を行うみなさま
にご利用いただけます。

通常で **1,000万円の補助(補助率:2/3等)**が出ます。

- ・試作品・新商品・新サービス開発に係る経費(原材料費、機械装置費、人件費等)に使えます。
 - ・特定分野(医療・環境・エネルギー分野など)への投資に対しては、補助上限を引き上げた**1,500万円**の補助が可能です。
 - ・小規模事業者のみに利用可能な特別枠(**700万円**の補助)があります。
 - ・中小企業・小規模事業者が連携して試作品等を開発する取組では企業数に応じて(5社を上限)補助上限を引き上げます。
- ※ ものづくり・商業・サービス分野のいずれの分野でも補助上限や補助率については同じ取扱い。また、補助金の採択にあたっては、賃上げ実施企業を優先的に採択します。

「認定支援機関」が、事業計画づくりをサポートします。

- ・【認定支援機関】とは、地域の金融機関や公的な支援機関、税理士や弁護士、中小企業診断士など国の認定を受けた機関で、中小企業・小規模事業者にとっての【身近な相談窓口】です。
- ・認定支援機関に事業計画の実効性等が確認されている必要があります。

※詳しい情報は、中小企業庁ホームページや中小企業庁が委託して運営する支援ポータルサイト「ミラサポ」でご覧いただけます。



ミラサポ

検索

☎ お問い合わせ先

① 中小企業庁創業・技術課 TEL 03-3501-1816
全国中小企業団体中央会 TEL 03-3523-4901

② 中小企業庁金融課 TEL 03-3501-2876

③ 中小企業庁取引課 TEL 03-3501-1669

「佐賀県地域事務局」

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル6階
佐賀県中小企業団体中央会 内

TEL 0952-23-4598 / FAX 0952-29-6580

※「ものづくり」特設ホームページもご覧ください。

<http://www.aile.or.jp/monodukuri/h25/index.html>

商店街の
みなさま

まちづくり補助金/にぎわい補助金

商店街まちづくり事業/地域商店街活性化事業

地域の安心・安全な生活を守るための施設・設備の整備に補助金が出ます。

【まちづくり事業】地域住民の安心・安全な生活環境を守るための事業(防犯カメラの設置などに加え、子育て・高齢者支援施設の整備や高齢者向け宅配サービスの提供などを追加)に要する費用の2/3を補助します。

消費喚起に向けたイベント事業などに、400万円(※)の補助(100%)が出ます。

【にぎわい補助金】消費を喚起するイベントや商店街のセールの実施に要する費用(チラシの作成、配布などを含む)を全額補助します。(※)参加商店街数に応じて上限額を引上げ。

各都道府県の商店街振興組合連合会又は商店街まちづくり事業事務局に御相談ください。

【にぎわい補助金】地域商店街活性化事業は、全振連及び各都道府県振連が相談窓口です。

【まちづくり事業】商店街まちづくり事業事務局が相談窓口です。

▼ 以下のような、地域商店街の積極的な取組に使える補助金です ▼

①安心・安全な街をつくりたい

まちづくり補助金

例)夜間も安全で安心に利用できる商店街を実現するため、街路灯や防犯カメラを設置したい。

例)高齢者が安心して来街できるため、高齢者などの交流スペースを整備したい。

例)宅配サービス等で高齢者などの買物を支援したい。

例)子育て支援施設を整備し、子育て世代に安心して買物をしてもらいたい。

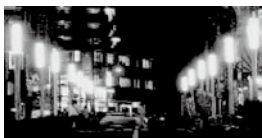
例)除雪機を導入し、雪の日でも安心して買物をしてもらいたい。

例)アーケードの安全性を向上させるため改修をしたい。

補助率:補助対象経費の2/3以内

補助上限額:原則1.5億円

* 地方公共団体、警察、消防、学校といった行政機関からの要請が必要です。



②新しいコンセプトのイベントで
新しい魅力を知ってもらいたい

にぎわい補助金

例)七夕祭りなど、来街者と商店街が一つになって盛り上がるようなイベントを開催したい。

例)地域や商店街にゆかりのある商品のセールを行う際に、チラシなど配りたい。

例)専門家や店舗オーナーなどを集めて、空き店舗解消に向けたマッチング事業を実施したい。

例)次世代を担う若手・女性の研修を行いたい。

補助率:定額・100%

補助上限額:400万円※

※5~9商店街で連携する場合は800万円

10商店街以上で連携する場合は1,200万円

* 市区町村による、商店街に対する支援内容等を記載した書類が必要です。



お問い合わせ先

「にぎわい補助金」 佐賀県商店街振興組合連合会 TEL 0952-23-4598 (中央会内)

「まちづくり補助金」 中小企業庁 商業課 TEL 03-5551-9291

九州経済産業局 流通・サービス産業課 TEL 092-482-5456

「部長会議・ 第3回青年部講習会開催」

去る3月13日（木）、佐賀市松原「佐嘉神社記念館」において、佐賀県中小企業青年中央会部長会議並びに第3回青年部講習会が開催されました。

15時からの部長会議では、来年度事業で行う予定の「青年中央会カタログ（案）」の説明、青年中央会の目玉事業の一つである「後継者育成等支援事業」、今後の行事予定等について議場に諮られ、周知が行われました。

16時からの「第3回講習会」は、青年中央会が企画・講師選定を行い、「佐賀間税会」「佐賀商工振興協同組合」「佐賀県商店街振興組合連合会」との共同講演会として開催。講師に、大阪ガス（株）の西川順子氏をお招きし、「世界一の平社員が語るわくわく仕事術」をテーマに、元気いっぱいの講演をいただきました。講演の中で西川氏は、「自分は世界一の平社員という肩書だけど、宇宙一のポジティブ人間」と自己紹介。現場作業に配属されながら営業職以上の営業成績を収めるなどした氏の仕事術の秘訣を、その生い立ちや経験、コツ等についておもしろおかしく、時にはホロリとする内容で会場を大いに沸かせ、笑わせ、時には涙させながら、盛会裏のうちに終了しました。

その後、懇親会を開催。西川氏は懇親会にも勿論参加され、講演会以上に生のアドバイスを受けて、さらに深い話を聞かせていただいたりと、有意義な交流の時間となりました。

今回の講演会には約60名の方にご参加いただきました。ご参加いただきました皆様、まことにありがとうございました。

青年中央会では来年度も会員の皆様方の資質向上に資する講習会を企画・実行していく予定ですので、ご協力をよろしくお願いいたします。



青年部長会議の様子



講演会「世界一の平社員」こと西川順子氏



熱心に聞き入る参加者。
時には席を立ち、時には隣
の人との笑顔の交換など、
さまざまな「仕掛け」を駆
使してぐいぐいと話に引き
込まれていきました。

漕上会長県内青年部訪問！

佐賀県中小企業青年中央会 漕上史貴会長（佐賀青果食品（協）青年部部長）の会員青年部訪問。今回はそれぞれ活発な活動をされている3青年部を訪問、その様子をご紹介します。

①ハイテクパワーロジステック協同組合 青年部



ハイテクパワーロジステック（協）
青年部
左奥：井上氏 右：漕上会長
左前：吉村部長

対応者：部長 吉村崇 氏 事務局 井上功 氏

内 容：(株)大神の事業内容について説明（DVD鑑賞）。パッケージ組立機械や充填機などの設計・開発で大手メーカーとの取引実績を紹介。

組合の方は5社で設立し、現在は4社に。システムの共同開発をしたいが、なかなか難しい面があるとのこと。後継者育成等支援事業で上海に行った際の報告を受け、中国の展示会の規模や参加者が日本とは全く違うことに驚いたそうで、中国では若い女性が展示会に来て、自社の売り込みをかなりやっているとのこと。

②協同組合佐賀県鉄構工業会 青年部



（協）佐賀県鉄構工業会青年部
左：石丸部長 右：漕上会長

対応者：部長 石丸孝洋 氏

内 容：アベノミクス効果かどうかは不明だが各社かなり忙しい。青年部のメンバー10名程度で活動しており、研修会や講習会を開催。現在、新規メンバーの加入促進を行っている。（若い世代でも、親会のみ加入の人がいる。）

③佐賀県室内装飾事業協同組合 青年部



佐賀県室内装飾事業（協）青年部
左：漕上会長 右：中島部長

対応者：部長 中島誠 氏

内 容：青年部員は11名だが、実際に活動をしているのは5～6名。毎年の技能祭り（多久の産業技術学院で開催）に出展。

中島部長は就任14年目で、九州大会を部長として2度開催。

佐賀県中小企業青年中央会

会 長 漕上史貴（佐賀青果食品（協）青年部部長、有限会社漕上青果・代表取締役）
会員数 36名

佐賀県中小企業青年中央会は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的として昭和51年に結成されました。現在、単なる後継者育成事業に留まらずに、互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください。

お問い合わせは事務局0952-23-4598（中央会内）まで。

中小企業・小規模事業者の
未来(ビジネス)をサポートするサイト!!

ミラサポ

未来の企業★応援サイト

ミラサポ

検索

みんなが

ミ

全国420万社の中小企業・小規模事業者のみなさまと、
その支援を行う支援機関や専門家のみなさまのための
インターネットサービスです。
※ミラサポは、中小企業庁の委託により運営しています。

らくらく

ラ

ちょっとした経営の悩みから、なかなか周りの人に相談できない課題まで、
気軽でわかりやすく、解決に導きます。
【ホームページ】はわかりやすく、【コミュニティ(SNS)】は入りやすく、
【スマホやタブレット】でも見やすく、つくりました。

参加できる

サ

使えば使うほど、あなたにマッチした情報が提供されます。
あなたが選んだコミュニティに参加することで、ビジネスの種が探せます。
あなた中心のビジネスが広がります。

ポータル

ポ

地域内はもちろん、地域を超えたビジネスもあります。
会社の規模、業種や業界を超えて、官庁の所管も関係なく、
あなたとビジネスをしたい人が集まるポータルサイトです。

みんなが、らくらく、参加できる、ポータルサイト ☆

👉 ミラサポ会員になると、このようなメリットもあります

1 全国の事業者・専門家などが参加する
ミラサポコミュニティで交流できる！

2 ビジネスの成功をサポートする
便利で実用的なツールが無料で使える！

3 あなたが抱える経営課題に応える
専門家の派遣が無料で受けられる！

4 補助金の(電子)エントリーがカンタン・便利に
ミラサポからできる！

5 あなたの関心に合った
オススメのビジネス情報が受けられる！

セキュリティ・個人情報保護も万全です。
コミュニティは、実名登録で安全です。

企業の人事担当者の皆様へ

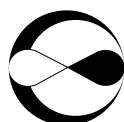
当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を
支援しています。**

事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください



安心と信頼のネットワーク

公益財団法人

産業雇用安定センター佐賀事務所

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

景況NEWS

平成26年1～2月分

佐賀県内中小企業37業界の景況

中央会では、県内37業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告いただいた平成26年1～2月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
全国中央会ホームページ (<http://www2.chuokai.or.jp/keikyou.asp>) からご覧いただけます。

1月、2月の傾向

(調査票取りまとめ：平成26年3月13日 情報連絡員総数37名：1月回答数36名：回答率97.3%、2月回答数35名：回答率94.6%)

今期（1～2月期）の景況調査結果について＜前月比＞DI（全業種）をみると、主要指標である「売上高」については1月時調査結果ではマイナス52.8、2月時の調査結果ではプラス17.2だった。1月に大きく落ち込むのは例年の傾向。主要指標「収益状況」についてみると1月時調査結果ではマイナス22.2、2月時調査結果はマイナス20.0となり、前期調査からすると大きな落ち込みをみせた。「業界の景況」についてみると、1月時調査結果ではマイナス16.6、2月時調査結果ではマイナス5.7となっており、平均的にみると横ばいの動きとなっている。

一方、今期の景況調査の結果について＜前年同月比＞DI（全業種）でみた場合、主要指標の「売上高」については、1月時調査結果はプラス19.4、2月時調査結果でもプラス11.4で、プラス幅は縮小傾向だが、今期もトータルプラスの結果となった。「収益状況」に関してみると、1月時調査結果はマイナス19.4、2月時調査結果はマイナス11.4となり、傾向としては横ばい状況が続いている。結果として、「業界の景況」については1月時調査ではマイナス8.4、2月時調査でもマイナス8.6と横ばい状況となった。(グラフ参照)

●DI[景気動向指数]値(全業種)

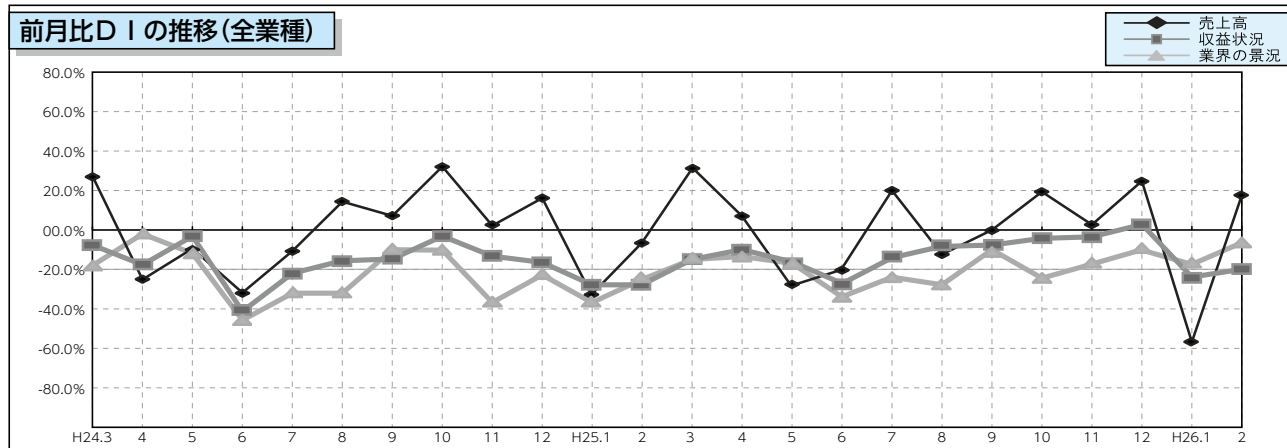
上段が1月分、下段が2月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高	8.3%	30.6%	61.1%	-52.8%	⚡	50.0%	19.4%	30.6%	19.4%	😊
[DI]=[増加]-[減少]	42.9%	31.4%	25.7%	17.2%	😊	40.0%	31.4%	28.6%	11.4%	😊
在庫数量	7.7%	76.9%	15.4%	7.7%	😊	3.8%	80.8%	15.4%	11.6%	😊
[DI]=[減少]-[増加]	28.0%	64.0%	8.0%	-20.0%	😞	12.0%	76.0%	12.0%	0.0%	😊
販売価格	13.9%	80.5%	5.6%	8.3%	😊	25.0%	69.4%	5.6%	19.4%	😊
[DI]=[上昇]-[低下]	2.9%	88.5%	8.6%	-5.7%	😊	17.1%	71.5%	11.4%	5.7%	😊
取引条件	2.8%	94.4%	2.8%	0.0%	😊	5.6%	86.1%	8.3%	-2.7%	😊
[DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	94.3%	5.7%	-5.7%	😊	2.9%	88.5%	8.6%	-5.7%	😊
収益状況	11.1%	55.6%	33.3%	-22.2%	😞	16.7%	47.2%	36.1%	-19.4%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	8.6%	62.8%	28.6%	-20.0%	😞	14.3%	60.0%	25.7%	-11.4%	😞
資金繰り	2.8%	75.0%	22.2%	-19.4%	😞	0.0%	75.0%	25.0%	-25.0%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	80.0%	20.0%	-20.0%	😞	2.9%	77.1%	20.0%	-17.1%	😞
設備操業度	0.0%	68.7%	31.3%	-31.3%	⚡	18.8%	68.7%	12.5%	6.3%	😊
[DI]=[上昇]-[低下]	13.3%	80.0%	6.7%	6.6%	😊	26.7%	66.6%	6.7%	20.0%	😊
雇用人員	0.0%	97.2%	2.8%	-2.8%	😊	2.8%	88.9%	8.3%	-5.5%	😊
[DI]=[増加]-[減少]	0.0%	94.3%	5.7%	-5.7%	😊	5.7%	88.6%	5.7%	0.0%	😊
業界の景況	5.6%	72.2%	22.2%	-16.6%	😞	19.4%	52.8%	27.8%	-8.4%	😊
[DI]=[好転]-[悪化]	8.6%	77.1%	14.3%	-5.7%	😊	17.1%	57.2%	25.7%	-8.6%	😊

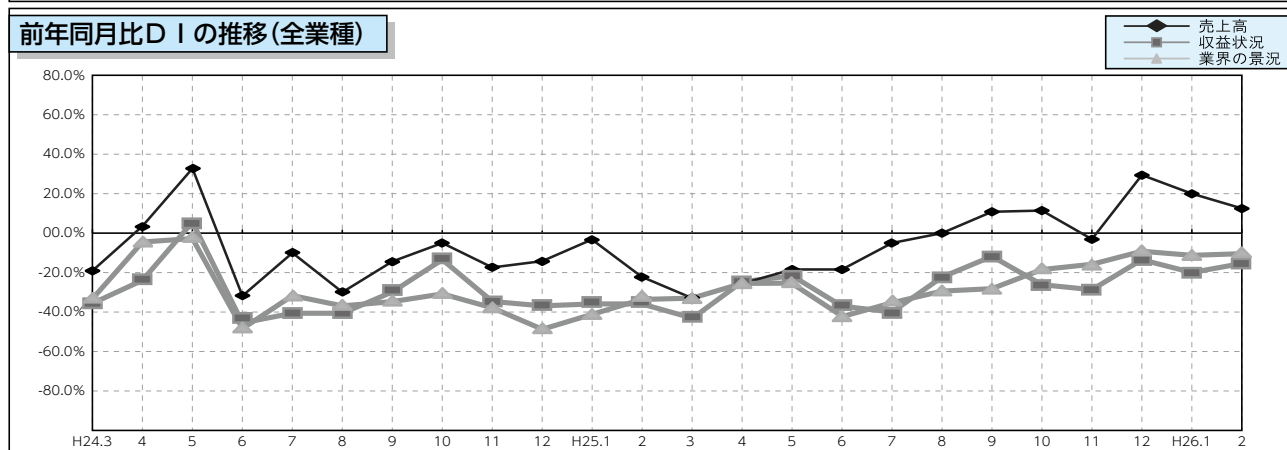
😊=良い (DI>30%)、😊=やや良い (30%≥DI>10%)、😊=変わらない (10%≥DI>-10%)
😞=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、⚡=悪い (DI≤-30%)

●DI〔景気動向指数〕値の推移

前月比DIの推移(全業種)



前年同月比DIの推移(全業種)



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

2月はバレンタイン・ひなまつりなど催し物も多く、業界としては盛り上がる時期ではあるが、売上の伸びは若干良いという感じだ。しかし、製造原価の上昇が今後も続いていく不安材料があるので厳しい状況だ。

売価設定の変更や商品内容の見直しも今後の課題だ。

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 大坪浩明 氏

2月は、新酒が出来上がり、各蔵元では蔵開きが開催されました。人出は上々でフレッシュで荒々しい新酒を求めて大勢の皆さんが来場されていました。また、26年産酒造米についての検討会も始めています。害虫の被害を受けた25年産米の教訓を活かし、次年度へ向け対策を講じていきたいと行政他関係者が集まり、酒造好適米の生産振興に取り組みました。今後も、この取組は続けて行かなければなりません。

■嬉野茶商工業協同組合 理事長 井上真一郎 氏

2月の緑茶見本市の売買額は前月に比べいくぶん低調であった。緑茶の動きは全体的に鈍く、消費地の売上げ低調だった事で産地の卸問屋も元気がない。4月からの消費税増税ですます消費が落ち込む心配だ。ドリンク関係の茶葉も仕入単価が落ち込み売り上げに水をさした。

■佐賀県紙業振興協同組合 事務局 松尾雄一郎 氏

昨年度からの燃料動力費（電気・重油）などの値上げに加え、原材料値上げが動き出している為、更に厳しい状況へ追い込まれている中で、消費税アップによる4月以降の

物流の動きが不安である。

■佐賀県陶磁器工業協同組合 専務理事 百武龍太郎 氏

共販は前年比94%と前月の100%超えからダウンした結果となった。ただ、消費税アップの駆け込み注文を抱えている組合員もみられ、縮小した生産体制で賄いきれない状況も数字を下げた要因として予想される。

■肥前陶土工業協同組合 事務局 一ノ瀬秀治 氏

2月の陶土共同販売高は、対前年同月比103.4%、対前月比約109.0%で推移。前月比で1月とは稼働日数の差がそのまま数字にあらわれてきた感じだが、前年同月比では微増に留まった。消費税増税前の駆け込み需要的な話も商社業の段階では耳にするも陶土の需要にはあまり大きな影響を感じるには至らなかったように思う。

■協同組合鳥栖商工センター 部長 松雪大輔 氏

毎年4月に合同の新入社員研修を実施しているが、H26年4月開催への申込は前年を上回っており、採用意欲の高まりを感じます。

■肥前陶磁器商工業協同組合 専務理事 藤 雅友 氏

共販高前月比100.03%、前年対比92.19%。消費税増税前の駆け込みは目立って見えない。2月は引き合いの二極化など、売上に対する商品在庫過剰気味。細目に営業をかけた商社は成果がいくらか出ている感じがする。

■佐賀青果食品協同組合 理事長 岩永敏機 氏

今年は柑橘類の入荷が例年より少なく高値で、上場品も

早期に終了しそうです。また、バナナはフィリピンが低温で収穫量が減少した為に高くなったが、他の輸入フルーツはあまり変動しなかった。野菜は2月後半から入荷が増えてきて、価格も徐々に安くなってきた。2月15日には九州青果食品小売商組合連合会総会、大会が宮崎市で行われた。ここで、我々会員は4月1日からの消費税の転嫁表示方法は外税方式にする事を基本的に採用する事を決議した。

■佐賀鮮魚買受人協同組合 監事 坂田重利 氏

例年にない悪天候が続き、入荷量が極端に少なく、高値が続き、関東地方に大雪が降り交通マヒの影響で東北地方からの入荷量が減った。特に今月は時化と寒さが続き、売上、収益共に減少の傾向が見られる。

■佐賀県石油商業組合 専務理事 光武 繁 氏

ガソリンの販売価格は12月よりほとんど変化なし。ただし、セルフ給油所は販売減による競争が激しくなり、粗利幅が大きく減少。県内販売価格もバラバラで格差が拡大。

■鳥栖本通筋商店街振興組合 理事 永淵太郎 氏

年度末に向けて予算消化等がちらほら見られます。増税対策も関係していると思われます。在庫を抱えておかないと末期に品薄になる恐れがある。

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 行武文英 氏

平成26年度の「全国専務理事研究会」の研究テーマが決定された。

テーマ1：一般法人移行後の整備振興会事業及び商工組合事業のあり方について（※テーマ1は3年かけて検討する。1年目：課題の整理と解決策の大枠の研究 2年目：解決策の内容の検討 3年目：解決策の具体的な進め方の研究）

テーマ2：整備業界における人材確保について

テーマ3：顧客確保・定着のためのCS（顧客満足度）向上のための取組について

以上、3つのテーマについて、本年7月3日に開催される当研究会において意見交換し、次年度に取り組む事業に反映することとしている。

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

寒さのためか、消費税上昇のためか、仕事は減少。原油の価格は上がるばかり。ドライ溶剤は3月から10円/ℓアップで1リットルあたり240円になりました。圧迫されるばかりの状況がずっと続いています。

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 事務局長 石丸忠良 氏

売上高は1月の反動と稼働日数が少ないこともあり前月より減少したが、昨年3／四半期に店舗改装した店は客足は順調に推移している。新しいパーマの提案により売上増加の推進を取組んでいるが、料金が嵩むためパーマ希望者は相変わらず低調に推移しており効果は現れていない。

■唐津市旅館協同組合 理事長 立花研一郎 氏

2月は逃げるといわれるように他の月に比べて日数が少なく、イベントも特になく、寒くてお客様の出足も少なく、1月に比べて売上高は減少した。前年に比べ、ほぼ同等か若干の好転という印象である。景気の上昇感、消費税増税前の出費等の要因が考えられる。

当組合では2月末まで薬膳料理の提供を行っており、新

聞、雑誌、ラジオ、テレビなど様々なメディアによって取材・報道がなされてきた。しかし、思ったほどの集客はなく、来年度どうするか検討していかなければならない。

県の「観光資源磨き上げ支援事業」の補助金を利用して唐津のれん会と共同でいくつかの事業を展開している。一つは唐津ならではの酒肴「唐津三珍」の開発で2月26日に唐津市松乃井旅館にて発表会を実施し、多くのメディアに紹介された。また、唐津駅構内においては唐津市内の日本旅館のポスターを張り、プロモーションを行っている。

県の補助事業により、Wi-Fiの設備は多くの組合員の施設で整備された。

今年の8月に世界ヨット大会があるのでその準備を進めているところである。

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 前山利雄 氏

佐賀県の平成25年度の公共事業は、2月の前年月比が件数で4.5%、請負額21.3%とどちらも3ヶ月間減少し、累計は件数6.3%増、請負額が16.1%増と割合が小さくなっている。

受注に拍車が掛かるものと期待していたが、経済対策予算の執行が一段落したことにより前月比は、件数が19.1%減、請負額は34.2%減とマイナスが続き、さらに事故繰越が可能になったことから、当該年度の工事発注が足踏みしているようである。

なお、労務単価が前倒しで引上げられ、また2月に補正予算も組込まれることから、今後は労務者不足や資材の高騰などの現象が顕著になってくると思われるので、施工管理における工期の短縮が重要になる。

一方、住宅着工は1月の前年月比が件数で7.5%、請負額は16.0%とともに減となっているが、累計は件数で18.4%増、請負額が11.9%増とまだ前年を上回っている。

民間の動向に左右される住宅着工は、消費税の算定が物件の引渡し時期と関連しているものの、ルールが明確になったことから駆け込みが一段落して減少したと考えられる。

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

業況は、今月は消費増税前の駆け込み需要の反動が若干見られるが、今後も需要に大きな変化はなく、堅調な需要市況の継続が予想される。

動向として、各社共高い工場稼働率を維持している。需要が多いので選別受注を行っており単価のアップに努めているが、建築コストが上昇しているので適正価格には至っていない状況。

問題点は、材料費、副資材費、外注費等が上昇しており、利益確保には今一步の状態。また、鋼材、副資材の入荷が遅く、さらに現場の職人が不足し円滑な施工が出来ない状況。

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 志波弘道 氏

(1)消費税絡みの駆け込みで荷動きは活発であるが、近距離、長距離共に車両不足の状況が続いている。

(2)単発のスポット運賃は値上がりしている。発注者側からは運賃価格の照会が多く、受注者側は空き車両があれば発注を選別出来る状況にある。

(3)採算面では運転手不足や燃料コスト高が続いており、負担が大きく厳しい状況にある。

これからの行事・イベント

組合等

◎吉田おやまん陶器まつり

日 時：4月4日（金）～4月6日（日）

場 所：肥前吉田焼窯元会館及び周辺

お問合せ：吉田おやまん陶器まつり実行委員会 TEL0954-43-9411

概 要：肥前吉田焼をはじめとする窯元による春の陶器市を開催。豪華景品が当たる大抽選会、吉田焼の器で食べる美味しい食事コーナーも設置。おやまん陶器まつりについてはLeader魂も併せてごらんください。

◎第111回有田陶器市

日 時：4月29日（火・祝）～5月5日（月・祝）

場 所：有田町 有田町内一円

お問合せ：有田商工会議所 TEL0955-42-4111

概 要：「お遍路さん」達を相手に窯元や商家の人達が有田焼の半端物やキズ物をザルや箱に入れて売っていたという歴史に由来する伝統的な有田陶器市。益々賑わいをみせる陶器市が、勿論今年度も開催されます。上有田駅～有田駅間の約4kmにわたって約650店舗のやきもの店がならび、日本全国から約100万人の人流で賑わいます。いまやすっかりお馴染みとなった陶器市のご当地キャラ「ありたん」も大活躍!?

◎神埼そうめんまつり

日 時：5月3日（土・祝）～5月5日（月・祝）

場 所：神崎市神埼町 吉野ヶ里歴史公園内

お問合せ：神埼そうめん協同組合 TEL0952-52-1239

概 要：400年の伝統を誇る神埼そうめんのご愛顧と感謝を込めて、そのおいしさを堪能していただき、神埼そうめんをもっと知っていただく為に毎年行われる「神埼そうめんまつり」。青空の下でのそうめん流しで、麺文化の風流と出来たてのそうめんの風味を味わえます。皆様お誘い合わせのうえ是非おこしください。なお詳細については組合事務局までお問い合わせください。

中央会

◎平成26年度中央会通常総会

日 時：5月13日（火） 15:00～

場 所：佐賀市 ホテルニューオータニ佐賀（予定）

お問合せ：佐賀県中小企業団体中央会 TEL0952-23-4598

概 要：中央会通常総会。25年度の事業・決算報告と26年度の事業計画・予算が審議されます。後日正式にご案内いたしますが、会員組合の皆様におかれましてはよろしくご出席をお願いいたします。

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会連携企画部までご一報ください!

編集雑記

いよいよ年度末、そして新年度という組合も多いこの季節。季節の変わり目でもあるので、体調に気を付けてお過ごしください。さて、東日本震災から3年が経ちました。喉元過ぎれば・・・というわけでは無いでしょうが、最近是被災地の情報を目にする機会が徐々に減っているように思われます。実際には、被災地の姿は掛け声だけ大きい「復興」に関して未だ殆ど進んでいないといった印象を受ける状態とのこと。先日九州地方でも大きな揺れを感じる地震がありましたが、将来の南海トラフ地震が警告されていたり、いつ何時私達に次の困難が降りかかるか判りません。ですが、備えあれば憂いなし。2011年3月11日の「あの時の気持ち」を忘れずに、日々を過ごして日本経済の再生を含めた復興に邁進したいですね。

(M)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.202
平成26年 3月31日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号
佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

Porte



家族想いのプチバン

色んないいところと、これからの楽しいことが、
まろっと詰まったトヨタのプチバン、誕生。



お子様を抱っこしたままでも楽に乗り降りできる “大開口ワイヤレス電動スライドドア[助手席側]”

驚くほど大きく開く電動スライドドアだから、
両手がふさがったままの乗り降りも、
大きな荷物の積み降ろしも、とってもスムーズ。



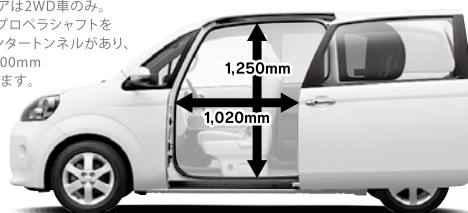
膝を曲げるだけでお子様も乗り降り簡単な“低床＆フラットフロア”

地上から300mm*1の低い乗り込み口は、
段差もなくフラット。お子様とご年配の方も安心して乗り降りできます。

★1.2WD車の数値。4WD車はフロア地上高330mm。

●フラットフロアは2WD車のみ。

●4WD車にはプロペラシャフトを
通すためのセンタートンネルがあり、
その部分は約100mm
盛り上がりがあります。



交差点ではしっかり安全確認。 フロントピラーまわりの“広い視界”

運転席から細く見えるフロントピラーや、取り付け位置を
工夫したドアミラーで、斜め前方の視界が広々。



細い裏道も駐車もおまかせの“最小回転半径”

小回りのきくコンパクトさで、運転しやすく停めやすいポルテ。
狭い道や曲がり角の多い街中も気軽にドライブできます。

4.6m
(14インチタイヤ装着車)

5.0m
(15インチタイヤ装着車)



エンジンオイル交換

土日・平日いつでもエンジンオイル交換を下記の特別
価格にて実施いたします。※国産自家用車3・4・5ナンバーに限りです。

●軽自動車

特別価格

2,000円

●普通車 (2000cc未満)

特別価格

2,500円

●普通車 (2500cc未満)

特別価格

3,000円

●普通車 (2500cc以上)

特別価格

3,500円

●ディーゼル車

特別価格

3,800円

※国産自家用車3・4・5ナンバーに限りです。 ※当社はAPI規格のSNグレードのエンジンオイルを使用いたしております。

Smile Together プロジェクト

全店舗でこども110番を展開しております。

佐賀トヨペット株式会社

本社/〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝150番地5 ☎(0952)33-6111

(佐賀トヨペットホームページ <http://www.sagatoyopet.com>)

■佐賀店 ☎(0952)33-5811
■伊万里店 ☎(0955)23-8406
■鍋島マイカー
センター ☎(0952)31-4561

■鳥栖店 ☎(0942)81-5255
■武雄店 ☎(0954)23-4178
■武雄マイカー
センター ☎(0954)23-4661

■唐津店 ☎(0955)72-8128
■鹿島店 ☎(0954)63-1535

フリーダイヤル

☎0120-23-5671

県共済の各種プラン

●お問い合わせ、お申し込みは
中小企業団体中央会・
各種協同組合又は、県内
商工会議所・商工会まで

火災共済

火災、落雷、破裂・爆発、風・ひょう・雪災、水災、盗難、騒じょう・労働争議、
車の飛込み、水濡れ等によるあなたの財産の損害を補償いたします。

自動車事故 費用共済

万一の自動車事故の場合、加害・被害事故を問わず、また示談とも関係なく、
共済金は全てご契約者であるあなたに支払われる、他に類のない制度です。

○必要な費用…香典供花料、葬儀費用、相手側への示談金、お見舞い費用、
物損事故の実損害費用などにお役立ていただけます。

○特に、相手側の死傷事故の場合は、迅速なお支払いのための「死亡臨時費用」
(共済金額の10%)、「入通院臨時費用」(共済金額の1%)をお支払いします。

掛金:300万円コース…普通車 年額10,000円・軽自動車 年額5,500円

●車両事故共済金特約…契約車両に生じた損害も契約者の任意付帯にて補償
できます。(共済金額の1%)

生命傷害共済

経営者、従業員を対象とした、安い掛金で高額保障・保障範囲が広い掛捨共済
です。ご契約者のニーズに合わせて各種プランを用意しております。

例)生命傷害共済300万円コース

普通死亡 300万円 傷害死亡 600万円 交通死亡 900万円

傷害入院 3,000円

傷害通院 1,500円

}(事故日より1年間を限度)

掛金:月額2,500円(年齢に関係なく掛金が一律)

傷害総合 保障共済

「ハロー健康クラブ」

(健康相談・名医紹介制度)付

経営者、従業員、家族を対象とし、幅広い保障と健康支援サービスで
中小企業の福利厚生を手厚くサポートします。

加入タイプ:Aタイプ(月払 2,000円) Bタイプ(月払 1,000円)

例)Aタイプに加入

傷害死亡 1,000万円(満6歳以上満65歳未満)

800万円(満65歳以上満75歳未満)

傷害入院 1日につき 8,000円(180日が限度)

傷害通院 1日につき 3,000円(90日が限度)

(※傷害手術、疾病死亡、疾病入院、介護共済金の支払いもあります。)

労働災害 補償共済

事業経営の安定と従業員の福利厚生の充実をサポートする労災上乗せ制度
です。割安な掛金でワイドな補償、政府労災の認定に関係なく「死亡見舞金」
「入通院共済金」をお支払いいたします。

また、建設業関係では経営事項審査制度における評価もポイントアップ
します。

医療総合 保障共済

「ハロー健康クラブ」

(健康相談・名医紹介制度)付

医療とがんのセットで、充実した保障・お得な掛金です。

病氣・ケガの治療およびがんと闘うためには、思わぬ負担と不安への万全な
備えが必要です。手厚い治療を応援いたします。

・ミニ医療共済 (入院・手術だけのシンプルな保障内容)

・がん共済 (高額になりがちながんの治療費に重点を置いた保障内容)

・しっかり医療ガード(充実した手厚い保障内容)

※ その他、共済もあります。

・所得補償共済
・休業補償共済



県共済

佐賀県火災共済協同組合
佐賀県中小企業共済協同組合

佐賀市白山2丁目1番地12号
Tel. 0952-24-6984
Fax. 0952-24-6907

日本の明日へ 中小企業とともに。



話せるパートナー
商工中金です。

安心・確実に増やしたい、個人のお客さまへ。

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定※

※当金庫内の商品と
比較した場合

固定金利の半年複利

1年、2年、3年から期間が選べる

佐賀支店

〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23

TEL 0952-23-8121



人を思う。未来を思う。

商工中金